

ひきこもりを豊かにするマガジン

STUDIOUS 通信

Number
9



所轄:福岡市精神保健福祉センター

おかよカルーム

運営:特定非営利活動法人 JACFA

祝 開所4周年記念号！

フリートーク

父の愛は山よりも高いと言う。
そのあまりの高さゆえに
子は息苦しさを覚える。(だって空気薄いんだもん)
母の愛は海よりも深いと言う
そのあまりの深さゆえに
子はおぼれそうになる。(だって足つかないんだもん)
高すぎる愛も、深すぎる愛も
苦しくてたまらないのに。(もうこれ以上コタエラレナイよ)
私は、愛された記憶を思い出せない。
愛された実感がとても薄い。
両親の厳しさの裏にある筈の愛は見えない。
私は親に甘えている。その自覚は時々ある。
しかし両親は私に甘えている。
二人はそれに気付いてすらいない。
私は社会に出て行くには、力が少し足りない。
だから、いるのは苦しい家に、まだいるしかできない。



文：ユウラ

趣味のページ

お勧めの本

1991年に初版発行。結構古い本ですが、文章はさらりとしていて読みやすかったです！あまり本を読まない方でも、読みやすいとおもいます。

「—この世界がきみのために存在すると思ってはいけない。世界はきみを受け入れる容器ではない—」

こんな一節からはじまります。

秋から冬にかけての夜長に手元に置いておきたい一冊。



趣味のページ



とある歩道の可憐花
撮影：まな

よかよか イベントニュース



ワイヤーアート「人生の木」(10月10日)
今号は、毎月第二金曜日に行っているレディースデーの活動をご紹介します
レディースデーでは講師の方を招いて作品作りをすることがあります。10月にはワイヤーを使って「人生の木」を作成しました。太さの違うワイヤーを切って、束ねて、ねじり、そして根っこから枝葉を広げ、花や実をつけて出来上がりです。
どれも個性的な作品に仕上がりました。

作品を見て興味を持たれた方はグループに参加してみませんか？お待ちしております！



←STUDIOUSの様子①や予定表②をブログに掲載しています。 ②予定表→

また、通信のバックナンバー③もHPから見られますので是非ご覧ください！ →

(<http://yokayoka-room.net/studios.html>)



★よかよかルームからのお知らせ★

よかよかルームの居場所とろっこ(※福岡サポステとの共同運営)のゴミ箱には写真のような細工をメンバーさんがしてくれています。
ここに集う人達の中には、人から言われずとも自分で良いと思ったら自ら動く素敵な人が沢山います＝そんな良質の人材を求める求人があれば、いつでもよかよかルームのスタッフにご連絡ください。



〇スタッフからの一言〇

・STUDIOUSでは、他の方の語に「そうそう!」と共感して嬉しい気持ちになったり、逆に「へえ、そんなこともあるんだ!」と今まで気が付かなかった新たな視点が得られたり。最近では食べ物の話が続いて盛り上がった後に皆で声を揃えて「お腹すいたー!」と話したのも良い思い出です。何かがあったらSTUDIOUSで皆に話そうと思いつきながら過ごしていると、小さな出来事や自分の気持ちの変化に気づきやすくなり、いつもの生活でも見え方がちょっとだけ変わったような気がします。今度はどんな話をしよう、どんな話が出るんだろう?とても楽しみです。

(木曜;K)

・よかよかルームの開所からの4年で色々な経験をさせて頂きました。全国調査でも同様の結果が出ていますが、多くの方々が当センターや医療や福祉のサービスを一時的にでも利用することで社会参加を遂げています。正規就労や修学や資格取得を果たした方もおられますし、その後もよかよかルームを利用されている方もおられます。いずれにしても社会参加に向けて進み出そうと行動を始めているところが以前の皆さんと大きく変化したところではないかと思えます。そういう皆さんの一歩一歩にお供することが私たちの喜びです!皆さんも一緒に喜びを分かち合いませんか? (火曜・木曜;H)

・幸福感を得るには“人とのつながり”が大切で、ひきこもり支援も良好な人間関係を豊かにすることが課題です。理解したいひきこもりに対して“世間の目”は想像以上に厳しく、当事者は膠着した状況で人間関係が悪化しがちですが、快復へのヒントが“レディスデイ”にありました。9月からドイツ人のKさんにサポーターをお願いしたところ、非日常を感じる楽しい雰囲気、なぜか自由に解放された自分に気づかされたというのです。文化の多様性が個性を肯定的に自覚させてくれるようです。我慢して合わせるより、相手を尊重しつつ自分らしくいられることを大事にしたいかがでしょう。(金曜;N)

・STUDIOUSでは、私は火曜日のグループ活動のサポートスタッフとして携わっています。今年は、あいの心の改装のために活動の場所や内容が変わってきました。今までは出来なかった映画鑑賞やゲームができるようになりました。また、調理ができなくなった代わりに、外に出かけてスイーツやバイキングなどで美味しいものをみんなで味わうこともできます。ゆっくり話をするというよりも、どこかに出かけたり、室内で何かゲームをしたりという活動が多いように思います。この秋はイベントが目白押しなので、みなさんと一緒に活動できることが楽しみです!! (火曜;C)

※STUDIOUS (スチューディオス) とは、

「人間がある状況において、いきいきと熱中している幸せな状態のこと」を表現しています。

よかよかルームのグループに参加する皆さんが、そういう状態を感じることを願って名づけました。

ご意見募集中&よかよかルームご案内

皆さんの原稿・感想・ご意見を募集しています。

あて先はこちら

◆住所◆

〒810-0073

福岡市中央区舞鶴2丁目5-1 あいの心3階

福岡市ひきこもり成年地域支援センター

よかよかルーム

TEL: 092-716-3344

HP: <http://yokayoka-room.net/> →

運営: NPO法人JACFA

所轄: 福岡市精神保健福祉センター



表紙: 遠山 寝る子
編集: よかよかルーム
2014年10月 発行